

第79回 国民スポーツ大会卓球競技青森県予選会について

- 1 日 時 令和7年6月21日（土）～22日（日） ◆開館 8：15
- 2 会 場 カクヒログループスーパーアリーナ
- 3 主 催 青森県卓球連盟
- 4 種 目 成年男子 成年女子 少年男子 少年女子
- 5 競技日程
6月21日（土）
8：15 ～ 8：35 開館・受付
8：25 ～ 8：45 練習
8：50 ～ 開始式
競技上の注意・会場使用上の注意
9：00 ～ 競技開始
成年男女 予選トーナメント戦・決勝リーグ戦
少年男女 予選トーナメント戦・決勝リーグ戦
6月22日（日）
8：15 ～ 8：30 開館・受付
8：20 ～ 8：50 練習
9：00～ 競技開始
成年男女・少年男女 決勝リーグ戦
- 6 競技ルール ①競技規則は、現行の日本卓球ルールによる。
②11本5ゲームマッチとする。
③使用球は、（公財）日本卓球協会公認プラスチック球：40mmホワイトのみとする。
（ニッタクプレミアムクリーン・VICTAS・バタフライ（R40+））
- 7 参加資格 ①日本国籍を有する者であることとするが、監督及び選手のうち次の者については、日本国籍を有しない者であっても成年又は少年の種別に参加することができる。
(1) 出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち永住者。
(2) 学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生及び生徒。ただし、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、就学生（主に高校生）及び家族滞在（中学3年生）については、大会実施要項が定める参加申込み締切時に一年以上在籍していること。また、留学生（主に大学生）については、参加できない。
②各競技の選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体会長と体育・スポーツ協会会長が代表として認め、選抜した者であること。
③特別国体又第78回大会（都道府県大会及びブロック大会を含む。）において、選手及び監督の資格で参加した者は、次の場合を除き特別国体又は第78回大会と異なる都道府県から参加することはできない。
(1) 2024年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者。
(2) 結婚及び離婚に係る者。
(3) ふるさと選手制度を活用する者（成年種別）：「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」
(4) 一家転住に係る者（少年種別）。

④選手及び監督の兼任は、同一種別内に限る。

⑤所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

<成年種別>

(ア) 居住地を示す現住所（現住所とは住民登録がなされ、日常生活をしている所を指す。）

(イ) 勤務地

(ウ) ふるさと（国民スポーツ大会ふるさと選手制度による）

※大学生の場合にあっては、居住地を示す現住所、またはふるさとのいずれかを選ぶことができる。但し、ふるさとの場合「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。

（第76回大会から卒業小学校が追記されました。）

該当する選手がおりましたら事務局へご相談ください。

<少年種別>

(ア) 居住地を示す現住所（現住所とは住民登録がなされ、日常生活をしている所を指す。）

(イ) 学校教育法第1条に規定する学校の所在地

(ウ) 勤務地

※上記に属する都道府県のうち、「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校教育法第1条に規定する学校の所在地」のいずれかから参加する場合は、2025年4月30日以前から本大会終了時まで、引き続き当該地にそれぞれ居住、勤務又は通学していなければならない。但し、次の者はこの限りではない。

・成年種別：「トップアスリートの国民スポーツ大会資格の特例処置」の適用を受ける場合
「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける場合

・少年種別：「一家転住」した場合
：「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受ける場合
：「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会への特例措置」の適用を受ける場合

⑥選手の年齢基準

成年男女 2007年4月1日以前に生まれた者とする。

少年男女 2007年4月2日から2011年4月1日までの間に生まれた者とする。

（中学3年生を含む）

8 選手選考及びチーム編成

①選手選考

(ア) 成年男女：予選トーナメント戦・決勝リーグ戦を行い、決勝リーグ戦上位4名を候補選手とします。
ただし、優先選手が国民スポーツ大会に出場可能な場合は、優先選手が優先的に国民スポーツ大会の代表選手となります。

前年度本大会の成年種目に出場した選手は、予選トーナメント戦を免除し、決勝リーグ戦からの参加とする。決勝リーグ戦は、8名で行う。予選トーナメント戦は、4ブロックに分けて行い、決勝リーグ戦の対象者は、予選ブロック1位と、2位の4名の中で得点率の上位より選出する。予選トーナメント戦の対戦成績は、決勝リーグ戦に持ち越すこととする。

また、申込人数により試合方法を変更することがある。

※競技日程はあくまでも予定ですので、組合せ決定後変更になる場合があります。

(イ) 少年男女：予選トーナメント戦・決勝リーグ戦を行い、決勝リーグ戦上位4名を候補選手とします。
ただし、優先選手が国民スポーツ大会に出場可能な場合は、優先選手が優先的に国民スポーツ大会の代表選手となります。

前年度本大会に出場した選手は、予選トーナメント戦を免除し、決勝リーグ戦からの参加とする。決勝リーグ戦は、8名で行う。予選トーナメント戦は、4ブロックに分けて行い、決勝リーグ戦の対象者は、予選ブロック1位と、2位の4名の中で得点率の上位より選出する。予選トーナメント戦の対戦成績は、決勝リーグ戦に持ち越すこととする。

また、申込人数により試合方法を変更することがある。

※競技日程はあくまでも予定ですので、組合せ決定後変更になる場合があります。

(ウ) 東北総合スポーツ大会及び国民スポーツ大会の代表選手は、常任理事会において最終決定いたします。

(エ) 優先選手：①（公財）日本卓球協会派遣による国際大会等に日本代表として参加している者。

②成年男女 前年度全日本卓球選手権大会一般の部シングルス…ベスト 16 位

前年度全日本学生卓球選手権大会シングルス…ベスト 8 位

③少年男女：前年度全日本卓球選手権大会一般の部シングルス…ベスト 32 位

前年度全日本卓球選手権大会ジュニアの部シングルス…ベスト 8 位

前年度全国高校選手権大会シングルス…ベスト 16 位

全国高体連主催海外遠征参加者

④令和 7 年度青森県競技力向上対策本部強化指定選手（ただし、成年の部の選手のみ）

なお、少年種目で強化指定選手となり成年の年代になった者については、上記②の全日本卓球選手権大会一般の部の成績を満たしている場合は、該当とする。

但し、成績を満たしていない場合は、種目が違うことから該当しないこととする。

上記①～④の選手を優先選手とし、優先選手が国民スポーツ大会に出場可能な場合は代表選手とする。

（理事会決定事項）

成年男子：神 巧也 高木和 卓 及川 瑞基

成年女子：工藤 夢 船場 清華

※トップアスリートの大会参加資格の特例措置

(1) 対象者

(ア) 大会開催の直近に開催されたオリンピック競技大会に参加した者。

(イ) 大会開催年の 4 月 30 日時点で、本特例の対象として認めた者。

JOC アスリートプログラム強化指定選手

強化指定選手

(2) 内 容

特例の対象となる選手は、都道府県予選会及びブロック大会を経ずに国民スポーツ大会へ参加することができるものとする。但し、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手又はチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

②チーム編成

(ア) 東北総合スポーツ大会は、各種目とも監督 1 名、選手 4 名でチーム編成する。

(イ) 国民スポーツ大会は、各種目とも監督 1 名、選手 3 名でチーム編成する。

9 参 加 料 1 名 2, 0 0 0 円

※5月22日（木）までに、所属チーム名で青森県卓球連盟へ振り込みにて納入してください。

その際の振込手数料は、ご負担願います。

振込先：ゆうちょ銀行 口座名義：青森県卓球連盟 預金種目：普通預金

① ゆうちょ口座間送金

記 号：1 8 4 9 0

番 号：2 4 3 4 6 9 8 1

② 他銀行間振込用

店 名：八四八（ハチヨンハチ）

口座番号：2 4 3 4 6 9 8

10 申 込 先 青森県卓球連盟事務局

〒030-0123 青森市大字大矢沢字里見 111-1 スチューデントプラザ内

Eメール：taikai.sanka.aomori@gmail.com

※受信確認後、事務局より空メールを返信します。返信のない場合はご連絡ください。

11 申込締切 令和7年5月22日（木）必着のこと。

※締切日を過ぎた場合は、受付いたしませんのでご注意ください。

12 組 合 せ 青森県卓球連盟組合せ委員で行います。

※競技日程が変更になった場合、申込み責任者へ連絡します。

13 東北・全国大会日程

◆東北総合スポーツ大会兼国民スポーツ大会予選会日程

期日：令和7年 8月29日（金）～31日（日） 会場：宮城県 気仙沼市総合体育館

◆国民スポーツ大会日程

期日：令和7年 9月28日（日）～10月2日（木） 会場：滋賀県 野洲市総合体育館

14 そ の 他 ・マスクの着用は、各自の判断といたします。